

サンゴの会

KOGA CITY
Since 2010



サンゴの会広報誌

No.11

2024

1月号

発行：古河市サンゴの会広報委員会

サンゴの会とは、古河市行政自治会第3地区の別称で、古河市コミュニティ団体としての登録を受けています。当会は古河第三小学校区の5つの自治会（旭、下山一丁目、下山二丁目、下三、住吉町）により構成されています。



サンゴの会 会長あいさつ

第3地区の皆様には日頃より地区コミュニティ活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は、第3地区サンゴの会の会長を務めさせていただいている菅谷圭子です。

4年振りに開催した納涼祭では、第3地区の皆さま及び近隣の各種団体、企業のご支援とご協力のおかげで、沢山の皆様にお越しいただき、大盛況で終えることができました。

開催により、地域の絆が深まり、交流が盛んになる様子が様々なところうかがえて、主催者として嬉しく感じております。

さて、地域の「絆」を再構築するために、人々が直接出会い交流する機会を提供することは地域コミュニティの目的の一つです。そのため、第3地区サンゴの会では納涼祭を行なっていました。

さらに令和6年度からは納涼祭、防災・安全、健康・福祉、広報の4つの委員会と地域共生プロジェクトを設立し、地域の人的・物的資源や活動等をつなぎ、暮らしの安心と安全、そして未来の希望を育む拠点づくりを推進してまいります。

結びに、私たちの活動は会員の皆さまのご支援やご協力に支えられています。皆さまからのご意見やご要望をお聞きし、皆さまとともに地域をより良いものにしていくために、積極的に活動してまいります。

令和6年度も、第3地区サンゴの会がより一層皆さまに貢献できるよう、会員一同、力を合わせて取り組んでまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



※ 現在、私たちと一緒に活動してくださる方を募集中です。お気軽にご連絡ください。
(詳細は裏表紙をご覧ください。)

納涼祭

2023.8.26(土)
古河三小



輪になって盆踊りを踊るみなさん



恒例のフラガールのみなさん



KOGA CITY FC・古河一高のみなさん



ゲストのみなさんにも
花を添えていただきました



KEN EBISAWAさん



同時開催のサンゴの会も
大賑わいでした



古河シンカーズのみなさん



長谷こういちさん



永塚音々さん



おやじの会のみなさん



古河3中吹奏楽部のみなさん



パトランのみなさん



たつ若舞踊会さん



星まさ子さん



鎌倉視察研修

防災訓練視察研修

- 令和5年10月14日(土)9時~10時
- 古河市立古河第一小学校校庭
- 13名参加

第1地区コミュニティわたらせが主催する防災訓練を視察しました。
37自治会及び古河消防署、消防団等の関係機関が参加し、直下型地震が発生した想定で迅速な避難誘導と関係機関と協力し応急対応を行う防災訓練が実施されていました。
サンゴの会が来年実施予定の防災訓練の参考になる点が多くあり、大変勉強になりました。



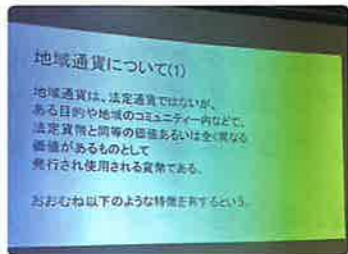
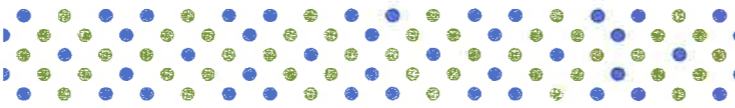
消火器訓練・煙体験訓練・起震車体験訓練
災害伝言ダイヤル操作訓練等の訓練風景



地域通貨事前勉強会

- 令和5年10月14日(土)10時~12時
- コミュニティセンター出城
- 12名参加

鎌倉市地域通貨研修視察のために、勉強会を実施しました。
地域通貨と法定通貨との違いや導入のメリットや課題について説明を聞いた後、話し合いを行いました。
丁寧な説明をしていただいたおかげで、有意義な時間となりました。



■令和5年11月10日(金)
■神奈川県鎌倉市
■15名参加

面白法人カヤック本社にて、同社が提供する「まちのコイン」についての説明、会社の事業紹介や加盟団体や活動内容について、紹介いただきました。また、古河市での「まちのコイン」導入へ向けてのリスクや課題などについてもお話を伺いました。
勉強会のおかげで、多くの参加者から質問があり、活発な話し合いができました。



カヤック本社



カヤック本社にて



まちのコイン販売

その後、鎌倉市役所を訪問して「まちのコイン」運用担当の職員さん(共生共創部企画課・政策創造課)と導入経緯や目的・運用方法について、ディスカッションを行いました。
鎌倉市での「まちのコイン」の成功には、街の人々の熱意と行政との一体感や、そこから生まれる熱意に支えられていると感じました。
サンゴの会でも鎌倉市を見習っていききたいと思います。



鎌倉市役所にて



クラブ取り扱い店



「まちのコイン」は面白法人カヤックが提供するコミュニティ通貨(地域通貨)で、スマートフォン・タブレット端末向けアプリです。
アプリ内で使用する「コイン」を、人と加盟店・加盟団体との間でやり取りすることができ、「まちのコイン」を活用することで、地域内外の人のつながりをつくり、良好な地域コミュニティ形成が期待できると注目されています。

サンゴの会 2024年度 事業計画等

こんなことをしていきます

- ◎地域防災訓練の実施
- ◎納涼祭の実施
- ◎各種研修会の実施
- ◎地域・行政イベントへの協力
- ◎その他、サンゴの会が必要とされる事業

サンゴの会の組織は

- ◎納涼祭委員会(納涼祭の企画・運営に関すること)
- ◎防災・安全委員会(地域コミュニティの防災力向上等に関すること)
- ◎健康・福祉委員会(地域コミュニティの健康・福祉の向上等に関すること)
- ◎広報委員会(地域コミュニティの広報に関すること)
- ◎地域共生プロジェクト(その他地域課題の解決に関すること)



皆さんの思いを カタチに しませんか



お問い合わせは

広報担当 吉岡まで



電話 0280-51-4861 / 0280-33-1994
メール yoshioka0701@me.com



サンゴの会「地域共生プロジェクトチーム」メンバー募集!

例えば、写真や動画など**大好きな趣味**が誰かのために生かせないかと思っている方、**長年培ってきた技術**を発揮する場所を探している方、とにかく**地域のために何かしたい**と漠然と思っている方。

サンゴの会では、世代を超えてみなさんの何気ない日々の**思いをカタチ**にできるお手伝いをしたいと思っています。ひいてはそれが地域の活性化や住みやすさへと繋がっていくものと信じて、**地域共生プロジェクト**を立ち上げることになりました。

年齢や居住地域は問いません。個人でも団体でも大丈夫です。みなさんのやりたいこと、考えていることを教えてください。一緒にカタチにいきましょう!

サンゴの会は、第3地区以外に居住される方も会員になれます。一緒に活動したいと思われる方大歓迎です!

また、サンゴの会の理念や活動に賛同いただける方からの協賛金も募集しています。各お問い合わせは下記までお願いいたします。

この部分には地元協力者の公告が掲載されています。